

商号 : 株式会社impactTV (Impact HD GROUP)
 本社所在地 : 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-32 赤坂アークヒルズ23F
 設立 : 1986年7月30日
 資本金 : 10,000,000円 (2024年1月4日時点)
 ※資本準備金 349,698,376円
 従業員数 : 50名 (2023年12月末時点)
 事業内容 : ICT及びIoT製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、
 デジタルサイネージを中心としたトータルソリューション
 取引銀行 : 埼玉りそな銀行/川口支店 みずほ銀行/虎ノ門支店
 三井住友銀行/赤坂支店 三菱UFJ銀行/池袋西口支店

導入企業
 (抜粋・50音順)

メーカー

[医薬品]アリナミン製薬株式会社,エーザイ株式会社,参天製薬株式会社,第一三共株式会社,
 田辺三菱製薬株式会社,ゼリア新薬工業株式会社
 [食料品]アサヒビール株式会社,江崎グリコ株式会社,カルビー株式会社,キンホールディングス株式会社,
 サントリーホールディングス株式会社,日清食品ホールディングス株式会社,日本コカ・コーラ株式会社,
 日本水産株式会社,ハウス食品グループ本社株式会社,フジッコ株式会社,森永乳業株式会社,
 山崎製パン株式会社
 [化学]アース製薬株式会社,エステー株式会社,花王株式会社,小林製薬株式会社,
 株式会社資生堂,株式会社マンダム,ユニ・チャーム株式会社,ライオン株式会社,レック株式会社
 [電気機器]アイロボット合同会社,エレコム株式会社,ダイソン株式会社,パナソニック株式会社,
 [その他]株式会社キングジム,株式会社タカラトミー,株式会社バイロッドコーポレーション,株式会社バンダイ 他
 小売・流通 その他
 [小売]株式会社アイケイ,株式会社あさひ,イオン株式会社,株式会社カインズ,株式会社ケーヨー,
 株式会社コジマ,株式会社コスモス薬品,株式会社ジーフット,株式会社ハブ,株式会社プレナス,
 株式会社平和堂,株式会社ライフコーポレーション,日本トイザらス株式会社
 [サービス]株式会社あおぞら銀行,株式会社エイチ・アイ・エス, 西日本旅客鉄道株式会社,
 九州旅客鉄道株式会社 他

代表者略歴

代表取締役社長
 (インパクトホールディングス株式会社上級執行役員)

1992年 株式会社ゴールドウィン 入社
 2007年 株式会社シアーズ (現 株式会社impactTV) 入社
 2014年 同社 取締役 就任
 2017年 株式会社impactTV 代表取締役社長 就任 (現任)
 2020年 インパクトホールディングス株式会社 執行役員 就任
 2023年 株式会社impact・e 代表取締役社長 就任 (現任)
 2024年 インパクトホールディングス株式会社 上級執行役員 (現任)



Impact HD GROUP

Impact HD GROUPは「売り場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」という
 事業コンセプトのもと、店舗・店頭にて特化したフィールドマーケティングを支援します。

エンタメ事業	インフラDX事業	販促DX事業
 セールスプロモーション事業	 デジタルサイネージ事業	 BPO・コールセンター事業
 クリエイティブ・コンテンツ開発事業	 セルフオーダー・トータルシステム事業	 人材派遣・人材紹介事業
 ライセンスグッズ販売事業	 マーケティングリサーチ事業	 フィールドマーケティング事業
		 試食販売、推奨販売、マネキン事業
		 試食販売、推奨販売、マネキン事業

Impact HD

企画
コーディネート

データ・開
発・製造・
リリース

ヒト・モノ
リソース

沿革

1986年（昭和61年）にマーケティングセールスプロモーション会社として創業1997年より電子POPの販売を開始し、
小型デジタルサイネージ専門メーカーのバイオンアとして時代に先駆けた業界初の販促用タッチパネル等を世に送り出してきました



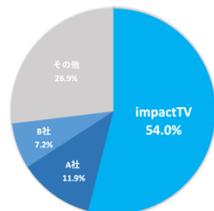
実績

サイネージ販売数累計は217万台以上
30年間に渡り1,500社以上のお客様の全国の売場を盛り上げています



シェア

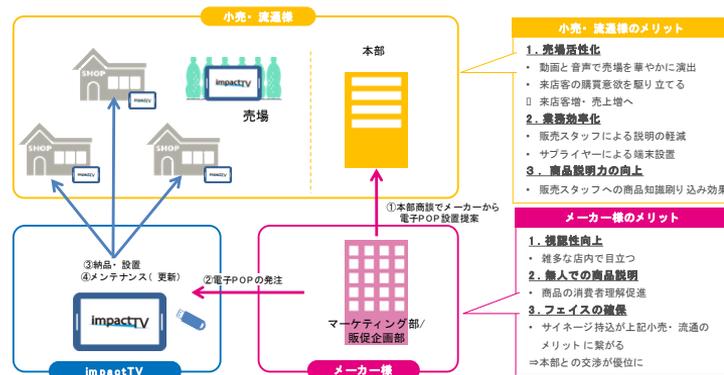
国内販売シェアは54%超
その内、約93%のお客様にピート購買を頂いております



出典：中日社：2021年度小型サイネージ/電子POP端末全体の国内出荷台数シェア

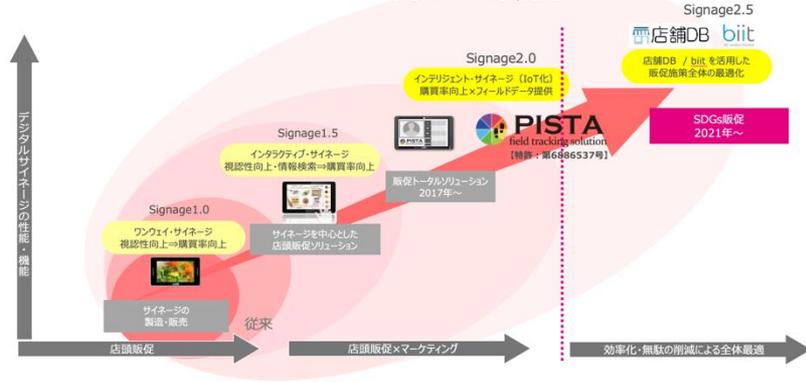
顧客における導入メリット | ビジネスモデル

売上向上・情報訴求に加え、売場・カテゴリーの活性化や業務効率化
メーカーにとっては流通本部と商談交渉するための武器になっています



■ これからの店頭販促ソリューション

従来の店頭販促機能に加え、商品目前の消費者行動をデータ化し、蓄積することでマーケティングに資するフィールド情報を提供します



■ PISTAソリューション

サインageとしての機能や取得するデータによってソリューションをお選びいただけます

BASIC	ADVANCE	PRO
人感センサー	インタラクティブ (タッチ)	オンライン
		フィールドラッキング 属性別コンテンツ切替
消費者と情報接点の最適化を実現するためのタッチパネル機能実装	サインageをオンライン化して一元管理/配信	棚前の消費者行動をフィールドラッキングデータとして取得。定量化・可視化

■ PISTA導入のメリット

今までは、経験・勘・度胸を元におこなっていた売場作りから脱却し、PISTAで得られるデータを元に主観を排除した売場作りが可能になります

店頭販促活動の改善・高度化

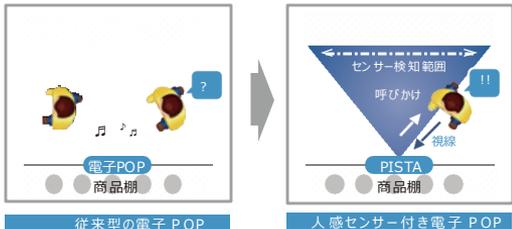


PISTAの5つの機能

人感センサー

BASIC ADVANCE PRO

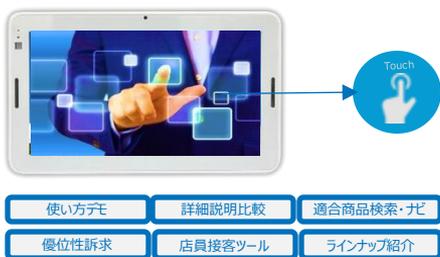
アピールチャンスを逃さない。人の動きに合わせたコンテンツの頭出しが可能な人感センサー機能を実装



タッチパネル

BASIC ADVANCE PRO

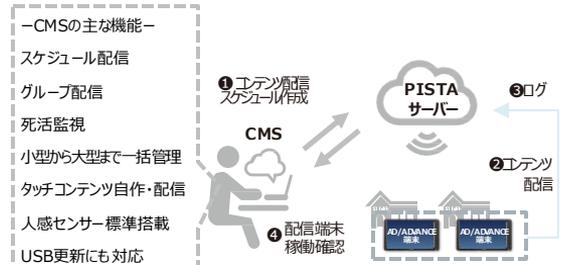
人の動きに合わせたコンテンツ切り替えでタッチ促進へ。人と情報接点の最適化を実現するタッチパネルを実装



オンライン

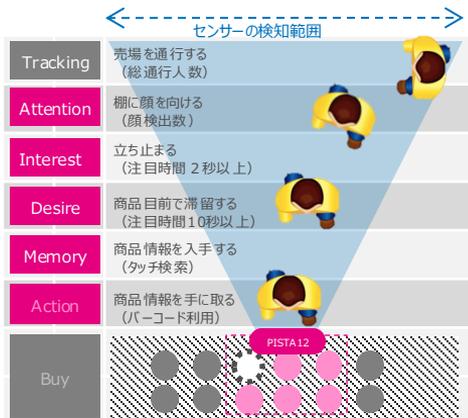
ADVANCE PRO

シンプルなお仕組み、ローコストなデジタルサイネージのオンライン配信システム。ブラウザ上のCMSで簡単に素材管理・コンテンツ制作・配信設定



フィールドトラッキング

PRO



棚前の消費者行動や基本属性を捕捉。マーケティングに活用できるデータを保持

属性も捕捉



棚前の消費者行動の定量データ

- ・棚前通行人数
- ・注視者 (顔認識対象者) の性別※
- ・注視者 (顔認識対象者) の年代※
- ・注視者の注目時間

※マスクをしている場合は、正確な値を取得できません。



PISTA Viewer

im pactTV | フィールドトラッキングソリューション
PISTA | 特許：第886537号 |

FACEMATCH

PRO FACEMATCH

搭載カメラで性年代を瞬時に判別、店頭CMを出し分けて再生ログも収集

